

活躍中の団員に聞きました



普段は
大学生

ぜひ
ご入団を!

消防団 = 男性というイメージを変えたい!

入団3年目



日比生萌愛さん

私たちのような大学生が消防団として活動することで、「男性にしかできない活動」というイメージが変わればいいなと思っています。平常時でも発災時でも女性がいることで安心してもらえる場面は多いはず!

得意分野で活動に貢献! 「機能別団員制度」

広報活動や応急救護指導など、特定の任務に限定して活動する制度です。力仕事などが苦手な方も安心して活動に取り組みます。

学業との両立もバッチリです!

入団2年目



阪下絢花さん

訓練などは基本的に土日が多く、日程も早い段階で分かるので、どちらも全力で取り組むことができています。最近、アルバイトも始めましたが両立できています!

就職活動に活用できる 「学生消防団活動認証制度」

消防団での活動実績を、就職活動時の自己PRに活用できる証明書の交付を受けることができます。

防災への意識が高まった!

発災時の初期消火や救命処置の方法などの技術が身に付きました。また、もしもの時に備えて食料だけでなく、非常用トイレなども備蓄するようになりました。

入団2年目



川島泰葉さん

インタビュー全文は区ホームページ▶



入団21年目

女性団員は重要な存在です!



篠田政典さん

日比生さんをはじめとした女性団員は、訓練後のミーティングなどで、自分では気付かないような視点から意見をくれるので、いつも助かっています。男性団員が多いなか、女性団員は重要な存在です。

ぜひ
ご入団を!

みんなで協力して活動しているので、無理はせず、都合が良いときに参加すれば大丈夫です。ぜひ、一緒に活動しましょう!

普段は
建設業



安心して活動できる 手当や報酬を支給

補償 治療の費用や休業・介護の補償など

報酬 年4万2500円から。出動1回4,000円(災害活動に従事した場合は8,000円)

活動を
紹介

平常時



住民を守るための訓練

火災現場での活動を想定して訓練をします。



防火・防災指導

地域の方に防火・防災指導や応急救護指導を行います。



広報活動

地域の行事に参加し、火災予防などの呼び掛けを行います。

発災時



火災発生時は、消火活動や救助活動のほか、鎮火後の警戒活動を行います。地震発生時は、安否確認や救助活動などを行います。

一緒にこのまちを守りましょう!

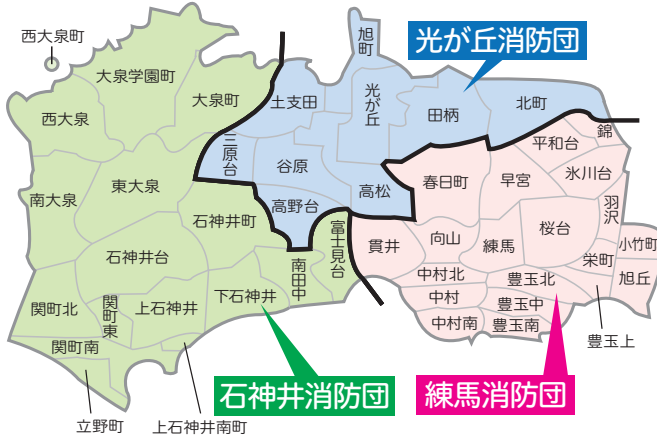
練馬消防団 青柳尚毅団長

私たち消防団は「自分たちのまちは自分たちで守る」をモットーに、さまざまな職種の方が消防団員として、消火活動や防災指導に取り組み、地域に貢献しています。入団すると、幅広い世代の団員や地域の方とのつながりを深めたり、日常生活や発災時に役立つ技能を身に付けたりすることができます。災害に強いまちを目指し、共に地域を守っていきましょう。



入団や問い合わせはお近くの消防署へ

▶ 区の担当: 防災訓練支援係



東京消防庁
ホームページ
からも申し
込めます!



● 練馬消防団

練馬消防署 ☎3994-0119

✉ nerima2@tfd.metro.tokyo.jp

● 光が丘消防団

光が丘消防署 ☎5997-0119

✉ hikarigaoka2@tfd.metro.tokyo.jp

● 石神井消防団

石神井消防署 ☎3995-0119

✉ syakujii2@tfd.metro.tokyo.jp